

大雨による防災情報（終報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【体制解除（砂防）】

湯沢河川国道事務所では、災害対策支部注意体制（砂防）をとっておりましたが、前日の施設点検の結果異常が確認されなかったことに加え、7月7日1時よりまとまった降雨がなく、土砂災害に関する地元情報および監視カメラによる確認でも異常が認められなかったこと、今後も当該地区で降雨予報がないことから、7月7日（日）7時30分をもって災害対策支部注意体制（砂防）を解除しました。

◆砂防降雨状況（7月7日7時00分現在）

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量	時間雨量
			6:00~7:00
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	1mm	0mm
	熊ノ台	3mm	0mm
	生保内	8mm	0mm
	小先達	0mm	0mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	注意体制	非常体制	解除
砂防	7月5日 21時10分	7月6日 7時10分	7月6日 17時10分	—	7月7日 7時30分

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

調査第一課長（河川・砂防） 畑山 作栄（内線351）